

【平成28年度事業活動の概要報告】

平成28年4月1日～平成29年3月31日まで

国の公益法人制度改革に伴い、より効率的な事業活動を目指して事業・組織等の改革を進め、従来6つあった委員会を平成27年度より共益本部会（総務・組織・厚生）・公益本部会（事業・税制・広報）の2部会に集約して事業をスタートしました。

マンネリ化した非効率的な事業の削減、6つの各委員会ごとに開いていた会議などを集約した結果、平成28年度は改革前の平成26年度と比べ事業実施回数109%、会議実施回数82%と、会の運営効率が若干上がったことが窺えます。

以下、共益・公益・青年・女性の各部会事業の活動概要をご報告致します。

平成28年度事業概要報告

1. 共益本部会
 - ① 共益本部会は、総務、組織、厚生各委員会で構成しております。
総務委員会は、総会、理事会をはじめ法人会の総括的な事項等を取り扱う中で、とりわけ改革当初の方針により、事業運営の定着化を目指して改革の推進を進めてまいりましたが、今年度は組織編成後の1年間を振り返り、組織編成並びに定款や規程の一部見直しを行いました。
 - ② 部会の事業との位置づけで「委員会」を「部」としました。
改革後の共益本部会、公益本部会の各委員会の運営と進め方について、各委員会の事業を本部会事業に包括するという当初の改革方針に則り、29年度より「委員会」は「部」として本部会の活動をして頂くこととしました。
 - ③ 本部会の構成員は中津・恵那の2地区からの選出を受けて、「支部会」も「地区会」に改め2地区としました。
 - ④ 本部長は地区長を兼ね、副本部長は各部長を兼ねることとしました。

2. 公益本部会
 - ① 公益本部会は、事業・税制・広報各委員会が、昨年に引き続き従来の事業を踏襲し、実施しました。
 - ② 事業委員会は、税務経営大学講座を本年度も5日間実施しました。今回は「会社事務手続きの基礎知識」「会社における労務リスク管理」「資金繰りの手法」等実務中心の講座で構成し、講師には中津川税務署法人第一部門統括官・上席官並びに税理士、中小企業診断士、社会保険労務士らにお願いしました。
 - ③ 税制委員会は、例年通り「税制改正に関するアンケート」を実施し「平成29年度税制改正に関する提言」を2市長及び地元国会議員に提出しました。
 - ④ 広報委員会は、昨年度より取り組みました事業の事後報告的な記事からこれから開催する事業についてPRするような内容にするよう心がけて取り組みました。
また、シリーズとして地元紹介の記事や、コラム「中津川・恵那の企業で開発された製品の紹介」を掲載しました。
今後もより斬新でわかりやすい情報の提供に心がけてまいります。

- ⑤ 社会貢献事業として、「倍賞千恵子」氏の講演会を東美濃ふれあいセンター歌舞伎ホールにて開催しました。この事業は法人会の全体事業として各部会が協力して取り組み、会場が満杯になる盛況ぶりで、歌も交えての講演に会場の皆さんが十分堪能されました。
また、女性部会にて、熊本地震災害の募金も行っていました。

3. 青年部会

- ① 租税教育活動のテーマに「学ぶ・教える」を掲げた取り組みも3年目になりました。中津高校の教室をお借りして、青年部会員が講師となって大学生、高校生への租税教室を行い、その後全員でクイズの作成に取り組みました。六斎市会場で行った「税金クイズラリー」には、悪天候ながら約150組の親子等の参加がありました。
- ② 岐阜県下法人会青年部会連絡協議会の主管を務めました。青年部会の租税教育活動や部会員加入勧奨などについて、協議会出席者が6つのグループに分かれて討議し、今後の青年部会活動に有益な意見交換ができました。
- ③ 部会員が講師となって「租税教室」を管内4つの小学校で実施しました。

4. 女性部会

- ① 今年度も第5回目となる小学生の「税に関する絵はがきコンクール」に取組みました。今回は管内小学校18校より436点、特別参加の2保育園より26点の応募をいただきました。上位入賞校については、学校へ赴き表彰させて頂きました。尚「税務署長賞」は古田税務署長に直接表彰して頂きました。作品は中津川商工会議所ホールの確定申告会場、恵那文化センター、中津川駅等で展示しました。
- ② 部会員の自己啓発のためのセミナー「話し方の基本」を実施しました。講師をアナウンサーの佐久間陽子氏にお願いし、大変有意義な研修会でした。
- ③ 女性部会の新たな取り組みとして、昨年度より中津川市、恵那市両消防署へ、災害現場等で役立てて頂くためのタオル寄贈活動始めました。今年度も両消防署へ計1200枚のタオルを寄贈いたしました。
- ④ 環境浄化植物のサンパチェンスの花を広げる活動を行いました。9年目の取組でした。
- ⑤ H28年4月の熊本地震で被害を受けられた方への支援をする為「熊本地震義援金募金活動」を実施し、約46万円もの義援金が集まりました。熊本法人会女性部会へ寄託し、震災で心を痛めた子供たちを支援する活動として、熊本市内小学校への図書寄贈費用に充てていただくことにいたしました。
- ⑥ 部会員が講師となって「租税教室」を管内4つの小学校で実施しました。
- ⑦ 一泊研修会を行い、大同生命保険(株)大阪本社訪問をはじめ、なにわ探検クルーズ、寄席(繁盛亭)などを楽しみ、部会員の結束がより高まる有意義な研修となりました。